

目標達成計画

事業所名 グループホーム美里

作成日: 令和5年3月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所独自の理念が作成されていない。 職員の視点での作成が必要。	事業所独自の理念を考える。 職員と話し合い、自事業所らしい理念を作成する。	各ユニットでのチーム目標を立てる。双方のユニットの考えをまとめ、理念に活かしていく。	1ヶ月
2	26	ケアプランを作成するにあたり、医師等の専門家からアドバイスを受け実施した介護計画を立てること。	そのおらしいプランということを忘れない、専門家のアドバイスを下に、介護計画を考える。	訪問診療、定期受診時に医師へ相談し、アドバイスを受ける。	6ヶ月
3	6	身体拘束をしないケアに対しての研修が求められる。年に2回外部の研修に参加すること	年に2回外部の研修を受ける。 身体拘束をしないケアについて学ぶ。	研修の情報を集め、早期より研修の参加を求める。	12ヶ月
4	35	消防署への総合避難訓練の立ち合い要請 今後の消防署との連携。	総合避難訓練において消防署と連携を図り、立ち合いやアドバイスを受ける。	避難訓練前に消防署へ連絡する。 これまでの相談、連絡をする。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。